

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	広島大学	整理番号	J - 2
拠点のプログラム名称	社会的環境管理能力の形成と国際協力拠点		
中核となる専攻等名	国際協力研究科開発科学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 松岡 俊二 外14名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本拠点形成計画は、国際協力の主要な分野である国際環境協力を対象とし、社会的環境管理能力という新たなコンセプトをモデル化することにより、新たな研究教育領域「国際環境協力学」を構築する。具体的には、アジア地域における環境問題の技術的アセスメントと社会経済的アセスメントを通じた政策研究により、社会的環境管理能力の発展指標と形成モデルを解明し、途上国における社会的能力の形成を支援する国際環境協力のあり方を提言する。ここで、社会的環境管理能力とは政府・企業・市民および中央・地方関係から形成される社会環境管理システムの稼働能力である。本拠点は、日本とアジアを中心とした諸外国の大学・研究機関と同時に、政府・企業・市民組織といった実務機関との連携により、国際環境協力プロジェクト研究センターを組織し、実践的・行動的知識の創出を可能とする。また、こうしたネットワークにより社会的環境管理システム教育コースを設置し、国際協力人材や若手研究者の持続的育成を図る。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>社会的環境管理能力を高めることを目的とした国際環境協力学の構築は特徴的であり、今後のわが国の国際貢献の方向に合致したものである。環境国際協力のあり方を学術の場で冷静に評価できることをめざして、学術・教育の拠点が形成されることを期待する。</p>			